



笑顔で“できる”

令和7年6月10日 第5号
長浦小学校 校長 丸山朋子

主人公たちの笑顔 輝いた!! 令和7年度 長浦小学校運動会

5月25日。前日の雨が、空気の洗濯もしてくれたかのような清々しい空気に包まれて、運動会を開催することができました。早朝から駆けつけてくださったご来賓・地域・保護者の皆様、のご声援を受けて、この日の子どもたちは、ますますパワーアップ。どの種目でも元気いっぱい頑張りました。

また、保護者の皆様には、前日、当日とご協力いただき、準備、後片付けと、とてもスムーズで和気あいあい、楽しく作業することができました。これも、長浦小の素晴らしい伝統ですね。

皆様、本当にありがとうございました。



お父さんやお母さんも大活躍だった“大人の全力綱引き”少しだけ前のあの日にかえて(?)全力で、勝負を楽しみました。



大人だって主人公 “大人の全力綱引き!!”

【ご案内】

6月23日からの1週間、教育週間を実施します。1週間の予定は、tetoruで配信しましたお便りでご確認ください。保護者の皆様、地域の皆様のご来校をお待ちしています。

なお、“あいさつ”のレベルアップにも、絶賛取組中です。子どもたちの、気持ちのよいあいさつにも、どうぞご期待ください。

6月も いい月にしよう!!

大きな目標であった運動会を完了し、学校で、ご家庭で、「子どもたちは、6月をどのようにすごすのでしょうか。子どもたちの姿に注目していきましょう。

【いのちにふれて】

★ 校長室の前を通る子どもたちの声から、“興味や関心、夢中になっていること”を知ることができます。

“青虫を見つけました”と、先日まで幼虫探しをしていた3年生。先週は“蝶になりました”と新しい情報が届きました。教室には、羽化したばかりの、ほやほやの蝶が身じろぎもせず背面黒板に貼られた紙にとまっています。“なぜ動かないの? なぜ飛んでいって逃げないの?”と、ハテナが、もりもりわいてきます。

黒崎先生が“体液を血管に循環させるために、動かずじっとしてこと”を教えてくださいました。



【言葉に注目する学び】

★ 国語の音読。ご家庭でも頑張っていますか。先日、クロームブックに録音された物語文の音読にチャレンジする2年生の声を聞かせてもらいました。「すらすら読み」から「内容を理解した読み」へ。大切な言葉を強く、はっきり読んでおり、ぐうんと上達していました。もっと聞きたいと思いました。

★ 5年生が俳句を学習した時のこと。教科書に掲載されていた俳句の、「次は勝つ」という言葉に着目し、「負けた」という言葉を使わないで表現しているという、工夫に気づいたとのこと。なるほど。その調子。なかなか深い読解です。

また、俳句作りで使う言葉に“ペーロンや田んぼ”等の長浦ならではの言葉が出てくるそうです。ふるさとの「人、もの、こと」とのかかわりの中で、豊かな言葉の使い手になっていくのですね。

さて、梅雨がやってきました。読書やかるた、しりとり…。言葉を使った遊びもいいものです。

今年の梅雨が、恵みの季節でありますように。